

事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

I 処務の概要

1 重要な庶務事項

年月日	事項	摘要
4月21日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第1回)	
4月22日	愛媛県漁協組織強化対策本部会議(平成28年度第1回)	
5月9日	定期監査	
5月18日	第57回愛媛県漁協女性部大会	県男女共同参画
5月20日	平成28年度第1回理事会(一財)中央漁業操業安全協会	東京都千代田区
5月20日 ～26日	サワラ共同種苗生産にかかる基礎知識習得実地研修	香川県高松市
5月27日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第2回)	
6月2日	第1回理事会	
6月14日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第3回)	
6月15日	公益法人及び移行法人の定期提出書類等に関する説明会	愛媛県美術館
6月16日	第1回定時評議員会	
6月16日	愛媛県漁協組織強化対策本部会議(平成28年度第2回)	
6月27日	平成28年度海難防止強調運動今治地区推進連絡会議	産業振興センター
7月11日	第61回通常総会 愛媛県漁協女性部連合会	
7月19日	第42回通常総会 愛媛県青年漁業者連絡協議会	
7月22日	平成28年度広域種資源造成型栽培漁業推進事業「広域種資源造成型栽培漁業推進検討会(瀬戸内海海域)」	兵庫県神戸市
7月22日	瀬戸内海海域栽培漁業推進協議会平成28年度通常総会	兵庫県神戸市
7月22日	平成28年度トラフグ関係者資源管理協議会(瀬戸内海海域)	兵庫県神戸市
7月26日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第4回)	
7月31日	第24回水軍レース大会	今治市宮窪町
8月15日	愛媛県戦没者追悼式	ひめぎんホール
8月17日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第5回)	
8月22日	愛媛県漁協組織強化対策本部会議(平成28年度第3回)	
8月22日	愛媛県広域浜プラン策定調整協議会(平成28年度第1回)	
8月22日	平成27年度海運・水産関係団体連絡協議会	東京都千代田区
9月1日	愛媛県漁協組織強化対策本部会議(平成28年度第4回)	
9月11日	第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～	山形県鶴岡市
9月23日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第6回)	
9月26日	愛媛県漁協組織強化対策本部会議(平成28年度第5回)	
10月21日	公益法人会計研修会(講師:公認会計士 齋藤 健氏)	愛媛県美術館
11月4日	平成28年度JFマリンバンク推進大会	松山全日空ホテル

年月日	事項	摘要
11月17日 ～18日	第44回瀬戸内海水産公益法人連絡会	広島県広島市、 呉市
11月18日	第60回愛媛県漁業技術及び経営研究発表大会	
11月29日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第7回)	
12月20日	愛媛県カワウ管理検討会	
12月20日 ～21日	会計セミナー実務編 (講師:公認会計士 真鍋 清 氏)	野村證券松山支店
1月4日	仕事始めの会	
1月12日	第2回海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議	東京都千代田区
1月12日	平成28年度種苗生産機関技術研修会	東京都千代田区
1月13日	平成28年度栽培漁業推進全国会議	東京都千代田区
2月13日	愛媛県漁協組織強化対策検討委員会(平成28年度第8回)	
2月14日	燧灘東部ブロック栽培漁業推進協議会	西条市
2月14日	今治・越智ブロック栽培漁業推進協議会	今治市
2月15日	伊予灘ブロック栽培漁業推進協議会	松山市
2月15日	愛媛県漁協組織強化対策本部会議(平成28年度第6回)	
2月16日	八幡浜ブロック栽培漁業推進協議会	八幡浜市
2月16日	宇和海ブロック栽培漁業推進協議会	宇和島市
2月21日	平成28年度広域種資源造成型栽培漁業推進事業「第2回 広域種資源造成型栽培漁業推進検討会(瀬戸内海海域)」	岡山県岡山市
3月7日	第2回理事会	
3月15日	第2回臨時評議員会	
3月16日	平成28年度第2回理事会(一財)中央漁業操業安全協会	東京都千代田区
3月21日	平成28年度栽培資源研究所研究成果情報交換会 愛媛県カワウ管理検討会	伊予市

2 許可・認可・承認等に関する事項

申請年月日	事項	完了年月日
H28. 4. 8	変更届出書(登記事項証明書 理事)	平成28年5月9日
H28. 6. 23	理事の変更登記申請書	平成28年6月23日
H27. 6. 30	事業報告等に係る提出書	平成28年7月4日
H28. 7. 5	変更届出書(定款)	平成28年7月8日
H28. 7. 5	変更届出書(登記事項証明書 理事)	平成28年7月28日
H29. 3. 16	事業計画書等に係る提出書	

3 役員等に関する事項

(1) 役員(理事9名、監事2名)

平成29年3月31日現在

役職名	氏名	現職名
理事長	平井義則	愛媛県漁業協同組合連合会代表理事会長
副理事長	高取武則	愛媛県信用漁業協同組合連合会代表理事会長
専務理事	藤井栄吉	公益財団法人えひめ海づくり基金事務局長
理事	飯尾智仁	愛媛県水産局長
理事	越智節二	今治市水産課長
理事	中村卓三	伯方町漁業協同組合代表理事組合長
理事	島根亀夫	弓削漁業協同組合代表理事組合長
理事	中矢宏明	松山市今出漁業協同組合代表理事組合長
理事	竹田英則	久良漁業協同組合代表理事組合長
監事	堀田順人	愛媛県漁船保険組合理事
監事	川又文丸	河原津漁業協同組合代表理事組合長

理事 任期:平成27年6月18日～平成29年6月の定時評議員会の終結の時まで

監事 任期:平成25年4月1日～平成29年6月の定時評議員会の終結の時まで

(2) 評議員(9名)

平成29年3月31日現在

役職名	氏名	現職名
評議員	佐伯 裕	愛媛県水産課長
評議員	高木 基裕	愛媛大学農学部准教授
評議員	瀬尾 一雄	愛媛県漁業協同組合連合会専務理事
評議員	江口 忠	土居町漁業協同組合代表理事組合長
評議員	広瀬 次臣	大浜漁業協同組合代表理事組合長
評議員	松本 博和	中島漁業協同組合代表理事組合長
評議員	對尾 眞也	伊予漁業協同組合代表理事組合長
評議員	福島 大朝	八幡浜漁業協同組合代表理事組合長
評議員	清水 工	明浜漁業協同組合代表理事組合長

評議員 任期:平成25年4月1日～平成29年6月の定時評議員会の終結の時まで

II 事業の概要

近年の極めて厳しい漁業情勢の中で、本県の漁業を振興していくため、資源管理型漁業の先導的役割を果たす栽培漁業の一層の推進が強く求められている。

このため、20億円の基本財産の運用益により、マダイ、キジハタ、ヒラメ及びクルマエビの種苗を県の水産研究センター及び栽培資源研究所から受入れ、種苗放流を実施すると共に、広域種資源造成型栽培漁業推進事業として、トラフグ及びサワラの中間育成・放流を実施した。

また、基本財産利息収入及び一般財団法人中央漁業操業安全協会からの給付金を財源として、海難予防用設備等設置事業、海上交通安全事業及び海浜清掃等助成事業を実施すると共に、漁業操業中に発生した衝突等による漁船海難事故については、救済事業を実施した。

1. 推進活動事業

1) 放流効果調査事業

放流効果については、各地先及び海域全体における継続的な放流効果の把握に努める必要があるため、以下の事業を実施した。

(1) キジハタ・クルマエビの追跡調査（魚市場日誌調査）

6漁協魚市場における日別、銘柄別のキジハタ・クルマエビ水揚げ尾数の記帳を依頼した。

(2) 新たな魚種・効果的な放流手法の検討

新たな魚種・効果的な放流手法を検討するため、イラストマー標識によるクエの試験放流を実施した。また、ポスターを作製して県下宇和海沿海漁業協同組合へ採捕報告を依頼すると共に、宇和海主要市場で市場調査を実施した。

2) 普及啓発事業

栽培漁業を計画的かつ効率的に推進すると共に、知識の普及と意識の高揚を図るために、以下の事業を実施した。

(1) ブロック栽培漁業推進協議会

「つくり育てる漁業」への意識向上を図ると共に、種苗の配布、放流計画等について県下5ブロックにおいて協議した。

(2) 栽培漁業技術研修会

中間育成及び放流技術の向上を図るため、漁業者、漁協職員、市町担当者等を対象に、研修会を実施した。

2. 種苗放流事業

マダイ、キジハタ、ヒラメ及びクルマエビの種苗を県の水産研究センター及び栽培資源研究所から受入れ、種苗放流を実施すると共に、広域種資源造成型栽培漁業推進事業として、トラフグ及びサワラの中間育成・放流を実施した。

種苗放流事業実績は以下のとおりである。

平成28年度種苗放流事業実績

(単位:尾・mm)

魚種	事項 ブロック名	中間育成		放流		平均歩留
		数量	サイズ	数量	サイズ	
マダイ	今治・越智	60,000	80	60,000	80	100.0%
	伊予灘	18,000	80	18,000	80	100.0%
	八幡浜	6,000	80	6,000	80	100.0%
	宇和海	6,000	80	6,000	80	100.0%
	計	90,000	80	90,000	80	100.0%
キジハタ	燧灘東部	2,000	80	2,000	80	100.0%
	今治・越智	20,000	80	20,000	80	100.0%
	伊予灘	18,000	80	18,000	80	100.0%
	八幡浜	1,050	80	1,050	80	100.0%
	計	41,050	80	41,050	80	100.0%
ヒラメ	燧灘東部	11,700	80	11,700	80	100.0%
	今治・越智	106,600	80	106,600	80	100.0%
	伊予灘	4,200	80	4,200	80	100.0%
	八幡浜	30,000	80	30,000	80	100.0%
	宇和海	44,000	80	44,000	80	100.0%
計	196,500	80	196,500	80	100.0%	
クルマエビ	燧灘東部	500,000	35	500,000	35	100.0%
	今治・越智	150,000	35	150,000	35	100.0%
	八幡浜	50,000	35	50,000	35	100.0%
	宇和海	50,000	35	50,000	35	100.0%
	計	750,000	35	750,000	35	100.0%
トラフグ	燧灘東部	40,000	70	40,000	70	100.0%
	計	40,000	70	40,000	70	100.0%
サワラ	今治・越智	8,617	39.6	7,317	83.6	84.9%
	計	8,617	39.6	7,317	83.6	84.9%
クエ	宇和海	2,500	100	2,500	100	100.0%
	計	2,500	100	2,500	100	100.0%

3. 一般事業

1) 海難予防用設備等設置事業

漁業操業中の事故により、漁業者の生命を守るため、救命胴衣(ライフジャケット)を配布した。

事業費 3,129,840 円

救命胴衣(ライフジャケット)252着 2海域 3,129,840 円

2) 海上交通安全事業

船舶交通の特に輻輳する来島海峡及び釣島水道の周辺海域における漁業操業と海上交通の安全の確保を図るため、現場指導を行った。

事業費 1,400,000 円

海上交通安全現場指導

1隻70千円×延10日×2海域=1,400,000 円

3) 海浜清掃等助成事業

海上交通安全法適用海域において、愛媛県青年漁業者連絡協議会及び愛媛県漁協女性部連合会が実施する海浜清掃事業に対し、その費用の一部を助成した。

事業費 400,000 円

愛媛県青年漁業者連絡協議会 200,000 円

愛媛県漁協女性部連合会 200,000 円

4. 救済事業

海上交通安全法適用海域において、漁業操業中に発生した衝突等による漁船海難事故を救済するため、次のとおり救済事業を実施した。

内 訳	件 数	給 付 金 額	摘 要
遭難漁船遺族救済事業	1	¥300,000	今治漁協
遭難漁船乗組員等救済事業	1	¥250,000	今治漁協
遭難漁船救済事業	2	¥300,000	今治漁協、新居浜漁協
計	4	¥850,000	